

## 国債証券の決済期間の短縮化に伴う売買制度等の見直しについて

平成30年3月28日  
株式会社名古屋証券取引所

### I. 趣旨

我が国金融・資本市場の競争力強化には証券決済システムの一層の利便性の向上及びリスク管理の強化等が必要であることから、証券決済システム改革の主要課題である国債取引の決済期間の短縮化について、日本証券業協会における市場関係者による検討の結果、国債取引の決済期間を短縮しT+1化することが予定されております。当取引所では、この動きにあわせて、国債証券の取引における決済期間を短縮するとともに、制度を再整備することで、市場利用者の利便性向上を図ります。これに伴い、当取引所の売買制度等について、以下のとおり改正を行うこととします。

### II. 概要

項 目	概 要	備 考
1. 決済日	<ul style="list-style-type: none"><li>国債証券の普通取引において、売買契約締結の日から起算して2日目（休業日を除外する。以下、日数計算について同じ。）の日に決済を行うものとしします。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>現行は、売買契約締結の日から起算して3日目の日（T+2）に決済が行われています。</li></ul>
2. 売買立会時間	<ul style="list-style-type: none"><li>他の債券（転換社債型新株予約権付社債券を除く）と統一し、国債証券の売買立会時間を、午前10時30分から11時までとします。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>現行は、売買立会時間を午後1時から1時30分まで（条件付取引については、午前9時から11時及び午後0時30分から3時まで）としています。</li></ul>
3. 上場廃止日の見直し	<ul style="list-style-type: none"><li>国債証券に係る上場廃止日は、最終償還期日から起算して2日前の日とします。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>現行は、上場廃止日を最終償還期日から起算して3日前の日としています。</li></ul>
4. その他	<ul style="list-style-type: none"><li>国債証券の条件付取引は廃止します。</li><li>外貨建外国債券の上場制度を廃止します。</li><li>円貨建外国債券の売買立会時間についても他の債券と統一し、午前10時30分から11時までとします。</li><li>その他所要の改正を行います。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>通常取引は継続します。</li><li>現在、上場銘柄はありません。</li><li>現行は、売買立会時間を午後1時30分から2時までとしています。</li></ul>

### III. 施行日（予定）

実施日は、平成30年5月1日（火）（約定分）とします。

以 上